

青年協ニュース

全国の取り組みやチラシ・ニュース等をお寄せください！

日本医労連 FAX：03-3875-6270 か seinen@irouren.or.jp まで

*このニュースは各県と各県青年部の代表(分かる範囲で)に送っています。

もっと平和と9条について考えなければ！「平和ツアーin長野」に37名

日本医労連平和・国際対策委員会では、7月1～3日、「第14回平和ツアーin長野」を開催しました。3日間では、志半ばで戦死した若き画学生たちの絵が飾られた無言館や松代大本営、いわさきちひろ美術館など、長野でしか体験できない平和の学習を行いました。参加者の半数が青年で、初めて目に、耳にする盛りだくさんの内容でした。

今回、参加者の一人から寄せられた感想文を紹介させていただきます。



今回初めて平和ツアーに参加させてもらいました。なぜ参加しようかと思ったかという、単純に冬のイメージの強い長野で平和ツアーって何をやるんだろうと思い、参加しました。

1 日目の無言館では、裸の女性の絵と故郷の絵が多かったのが印象的でした。自分と同じ20代の画家の人たちが、明日には戦争に行き二度と会えるかわからない、妻と一緒にいたい、離れたくない、目に焼きつけるような思いで、妻の裸を描いておられたのではないかと思います。

2 日目の松代大本営・象山地下壕は、自分のなかで最も印象強かったです。地下壕は、5900mもあり、とても寒く薄暗く、これを作るために7千人以上の日本人、朝鮮人の方がなくなれた事を知りました。

平和の授業では、世界のどこかでは、今も戦争があり平均寿命が34才だったり、5才までに死ぬ人が1人/3人だったり、明日が過ごせるかどうかかわからない。今の日本では考えられないことでした。僕は、いま当たり前のように、何気なく生きているが、1日いちにちをもっと大切にしないといけないと思いました。

この平和ツアーを通して思ったことは、老健で働いている自分が、いま何ができるかなということだ。戦争で沢山の人が亡くなれば、戦争を経験されたお年寄りの方の最後に関わらせてもらう上で、今をどう過ごしてもらえるかを考え関わらせてもらいたい。そして、平和について人まかせでなく、1人ひとりがもっと平和と憲法9条について考えていかないといけない、と思った。

(京都医労連・京都民医労 老健西ノ京 北尾孝博・介護士)

被爆60
周年

いまこそ核兵器廃絶を

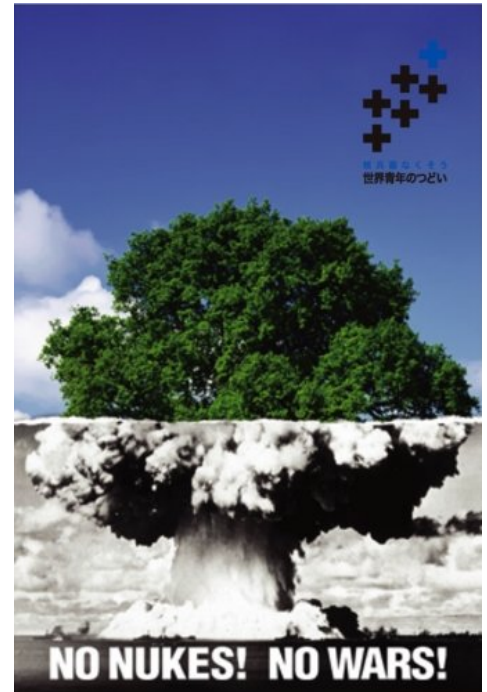
「世界大会・青年のつどい」準備すすむ

今年是被爆 60 周年として、核兵器廃絶を求める署名や NPT 要請団ツアーなど、様々な平和の取り組みが行われてきました。8月の原水爆禁止世界大会も、今年は広島・長崎とも本大会として開催され、青年関連企画として「核兵器なくそう・世界青年のつどい」が両市で開かれる予定になっています。現在フランスから60名を超える青年の参加をはじめ、世界各国から100名以上の青年の参加が見込まれています。

つどいでは、いままで公表されていなかった「衝撃映像」(注：関係者談)も公開されるとか…。必見です。

ポスター・フライヤーの活用を

「青年のつどい」準備委員会作製の宣伝物(ポスター・フライヤー、右写真参照)を、各県に配布予定です。(下記のホームページからもダウンロードできます)。8月まで残り少ない期間ですが、世界大会参加予定の青年への配布や、参加者組織に活用してください。



グループリーダーできる人を募集しています

8月5日に広島で行われる青年分科会(フィールドワークや被爆体験)において、グループトークが予定されていますが、そのグループをまとめるグループリーダーが、全体で100名程度必要です。世界大会の参加予定者の中から、引き受けてもらえる青年がいたら、下記の問い合わせ先もしくは日本医労連青年協事務局までお知らせください。よろしくをお願いします。

主な行事予定

- | | | |
|------|-------------|---------------------------------|
| 8月4日 | 16:30~19:00 | 核兵器なくそう・世界青年のつどい in ヒロシマ(小アリーナ) |
| 8月5日 | 09:30~16:00 | 青年分科会(フィールドワークやグループトークなど) |
| | 17:00~21:00 | 広島・青年のひろば(小アリーナを開放) |
| 8月8日 | 09:30~12:00 | 世界青年のつどい in ナガサキ(市民会館体育館) |
| | 13:30~ | 長崎・青年のひろば(市民会館会議室) |

問い合わせ先

原水爆禁止世界大会実行委員会内 「核兵器なくそう・世界青年のつどい」準備委員会
TEL 03-5842-6035 FAX 03-5842-6033 E-mail: youth_against_nukes@yahoo.co.jp
URL: http://www.geocities.jp/youth_against_nukes/